

月刊美術

月刊美術 2024年10月号にて
板倉文香 個展
をご紹介いただきました

板倉文香個展

9月21日(土)～25日(水) 会期中無休

かわうそ画廊

東京都中央区新富1-8-11 東新ビル4F

☎03(3552)0550

12:30～18:00 / 最終日～16:00

<https://kawausogarou.com>



いたくら・あやか
1993年生まれ。尾道市立大学芸術文化学部美術学科日本画専攻卒業。鉛筆画作品をメインに作品を制作。

鉛筆をメインに、裸婦と植物のモチーフの絵画を発表してきた板倉文香。花の描写を忠実に表現できるよう日頃から植物園で観察するなど花への気持ちは強く、近年は大字時



《花非花》 10F 鉛筆ほかミクストメディア

新富町 秋展 NAVI
9月

花への愛に包まれた世界



《追憶の薔》 30F 鉛筆ほかミクストメディア

代に専攻していた日本画の材料を取り入れ表現の幅を広げる。今展のテーマは「満華鏡」。満開に咲く花の世界をイメージした。綺麗で美しいものも、醜く汚い世界も、現実として受け止めたいと常に思う。

画家は、すべての世界をおもしろい、ずっとこれからも存在してほしいという願いを作品に込める。新作約10点に旧作数点を加えた、花への愛に包まれた世界を展覧する。

新
鋭